

資料 5 - 2

米軍府中通信施設の返還を求める要望書

防衛行政にご精励の貴職に対し、心から敬意を表します。

さて、本市に所在しております府中基地跡地留保地につきましては、平成 20 年度に利用計画を策定いたしましたでしたが、当時予定されていた国の施設の移転が中止されたことから、再度計画を見直した上で、国へ再提出する必要が生じています。

しかしながら、府中基地跡地留保地のほぼ中央に米軍府中通信施設が所在しているため、当該地の計画的かつ効率的な土地利用を図るうえでの阻害要因となっております。

これまでも、再三国を通じて返還要望を行ってまいりましたが、未だ返還がなされていない状況です。

つきましては、周辺環境と調和した計画的なまちづくりを実現するにあたり、次の事項について貴職から米国に対して申入れを行っていただきますよう、特段のご高配を賜りたく、ここに改めて要望いたします。

- 1 当該通信施設の返還を行うこと。
- 2 当該通信施設の返還がなされない場合、当該通信施設の通路部分の共同利用を認めること。

平成 30 年 5 月 22 日

防衛省北関東防衛局長

吉 田 廣 太 郎 様

府中市長 高 野 律 雄